

平成 年 月 日

〇〇経済産業局長 殿

同時に1. 地域コミュニティ機能再生事業と2. 商店街等構造改革事業へ申し込みを行う際は、事業毎に本要望書を作成してください。  
 ※ただし、いずれの事業も同じ補助事業者の連携体で申し込みを行う場合は、1枚の要望書で構いません。

要望者（補助事業者）

商店街組織

住 所

名 称

代表者氏名

印

民間事業者

住 所

名 称

代表者氏名

印

平成24年度 地域商業再生事業要望書【第3次募集】

地域商業再生事業費補助金のうち以下の事業に係る補助金の交付を受けたいので、別紙書類を添えて提出いたします。（該当する事業に、○を記入してください。）

1. 地域コミュニティ機能再生事業	
<input type="checkbox"/>	(1) 地域状況調査分析事業
<input type="checkbox"/>	(2) コミュニティ機能再生事業
2. 商店街等構造改革支援事業	
<input type="checkbox"/>	(1) 商店街等構造改革調査分析事業
<input type="checkbox"/>	(2) 商店街等構造改革支援事業

要望書が複数にわたる場合、それぞれの要望書に、全ての該当事業について「○」を記入してください。

### 商店街等構造改革支援事業計画書

(1) 補助事業者について

補助事業者の概要を記載してください。

名称	例：〇〇商店街振興組合 例：〇〇事業協同組合 例：〇〇商店会		
所在地	〒△△△-△△△△ 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
代表者 (役職・氏名)	理事長 〇〇 〇〇		
担当者 (担当部署名)	〇〇 〇〇 (事務局)		
担当者連絡先 (電話番号・FAX番号)	電話：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 FAX：〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	(メールアドレス)	
設立年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	資本金(単位：千円)	〇〇〇千円
出資者又は 組合員の数	〇〇名		

### 商店街等構造改革支援事業計画書

#### (2) 事業計画書

##### ①補助事業の概要

事業名			
事業実施場所 (都道府県・市区町村名)	例：〇〇県〇〇市		
事業実施場所 (商店街名)	例：〇〇商店街 例：〇〇商店会 例：〇〇商栄会 等		
商店街を構成する 店舗数		組合等加入の店舗数	
商店街の概況 ・特徴 ・周辺地域の概況 ・来街者の概況 ・地域住民のニーズ ・課題、問題点 ・取組状況 ・意欲ある若手リー ダー、青年部、女性 部等の存在 等	<p>商店街の立地、規模、構成店舗の業種、周辺状況(大型SCの進出など)、実施イベントや取組等ができるだけ詳細に記載してください。 また、商店街に意欲ある若手リーダー、青年部、女性部等の存在がある場合、その内容についても記載してください。</p>		
・地域コミュニティ の状況、課題(地域 コミュニティの担い 手としての活動 等)	<p>商店街が地域コミュニティの担い手としての活動を行っている場合や今後そのような活動を行う場合は、その活動内容についてもできるだけ詳細に記載してください。</p>		
補助事業として 取り組む事業内容	<p>例： 調査分析の結果、本商店街においては〇〇〇のため〇〇〇の状況にあることが判明し、〇〇〇を〇〇〇するためには〇〇〇が求められていることから、本補助事業で以下の事業に取り組むこととする。</p> <p>①〇〇〇〇事業 平成〇〇年度〇〇統計より、当該地区の〇〇〇は、平成〇〇年度比〇〇%減となっており、〇〇〇が進んでいることが分かる。また、平成〇〇年度〇〇調査においても、〇〇〇が〇〇〇へと減少しており、〇〇〇であることが判明している。現在、〇〇〇の〇〇〇は〇〇円/年で、本商店街にとっては〇〇〇となっていたが、〇〇〇〇事業に取り組むことで、〇〇〇が〇〇〇へと改善されるため、新たに〇〇〇〇することができ、〇〇〇となる。</p> <p>②〇〇〇〇事業 現在、商店街内の〇〇〇は〇〇%となっており、平成〇〇年度と比較すると〇〇店も増えている。これにより、来街者からは〇〇〇というような意見が出ており、〇〇〇の低下を招いている。〇〇〇〇事業により、〇〇〇を〇〇〇することで〇〇〇につながり、〇〇〇も向上することにより、〇〇〇の増加および〇〇〇が見込める。</p> <p>本事業を実施するに当たって必要な経費であって、適正に計上された金額を記載してください。</p>		
補助事業期間	年 月 ~ 年 月		
総事業費	円	資金調達方法	
補助対象経費	円		
補助金要望額	円		
自己負担額	円		
国以外からの補助の有無	有	無	支援施策名 〇〇〇補助金
支援団体名	〇〇県	補助額	〇〇〇, 〇〇〇円
事業実施に関する組織の合意確認年月日(理事会等)	例：平成〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇商店街振興組合総会にて決議		

商店街が複数ある場合は、事業を実施するすべての商店街名を記載してください。

商店街の立地、規模、構成店舗の業種、周辺状況(大型SCの進出など)、実施イベントや取組等ができるだけ詳細に記載してください。また、商店街に意欲ある若手リーダー、青年部、女性部等の存在がある場合、その内容についても記載してください。

商店街が地域コミュニティの担い手としての活動を行っている場合や今後そのような活動を行う場合は、その活動内容についてもできるだけ詳細に記載してください。

本事業を実施するに当たって必要な経費であって、適正に計上された金額を記載してください。

自己負担額及び補助対象外経費の資金調達方法について、記載してください。

当該補助金以外で地方公共団体等から当該事業に対し補助金の交付等を受ける場合には、記載してください。

申請事業者における合意確認日を記載してください。合意が確認できる資料を添付してください。

### 商店街等構造改革支援事業計画書

#### ②地方公共団体との連携状況等

<p>地方公共団体との連携状況等 【別紙 3：地方公共団体からの推薦書】</p>	
<p>地域のまちづくり計画等との整合性【任意】 【地方公共団体のまちづくり計画に関する資料を添付のこと】</p>	<p>例： 平成〇〇年度に実施した〇〇〇〇計画、第〇章「〇〇〇〇」3. 〇〇〇〇において、〇〇〇〇地域の〇〇〇〇について触れられており、当該事業と〇〇〇〇の点において〇〇〇〇の関連性がある。</p>

事業の実施および、その後の自立的な事業継続に向けた、市町村等の関与状況について記載してください。

事業を実施する市町村等における、当該地域のまちづくりに関する計画・方向性との整合性について記載してください。  
なお、添付しているまちづくり計画に関する資料のうち、どの部分に当該事業との関連性が示されているのかも記載してください。

#### ③事業実施効果

・財務状況の改善、通行量、売上高、その他の効果

事業効果			
<p>財務状況の改善、集客力向上、売上高等の事業効果について、具体的に記載してください。</p> <p>数値目標</p> <p>数値目標は、事業を実施する商店街等の財務状況の改善、通行量、売上高を必須とし、事業実施後5ヶ年間の数値目標を設定してください。</p>	○財務状況の改善		
	時期	数値目標	備考
	事業実施前	〇〇〇を〇〇〇することにより〇〇〇となることから、貸借対照表が〇〇〇となり、改善される。	
	平成25年度		
	平成26年度		
	平成27年度		
	平成28年度		
	平成29年度		
	○通行量		
	時期	数値目標	備考
	事業実施前	〇〇人/日	(平成〇〇年〇〇月〇〇日調査)
	平成25年度	〇〇人/日	
	平成26年度	〇〇人/日	
	平成27年度	〇〇人/日	
	平成28年度	〇〇人/日	
平成29年度	〇〇人/日		
○売上高			
時期	数値目標	備考	
事業実施前	〇〇円	(平成〇〇年〇〇月〇〇日調査)	
平成25年度	〇〇円、〇〇%増など		
平成26年度	〇〇円、〇〇%増など		
平成27年度	〇〇円、〇〇%増など		
平成28年度	〇〇円、〇〇%増など		
平成29年度	〇〇円、〇〇%増など		
○その他 ( )			
時期	数値目標	備考	
事業実施前			
平成25年度			
平成26年度			
平成27年度			
平成28年度			
平成29年度			

数値目標については、数字の羅列ではなく、数値目標となる貸借対照表や損益計算書の改善の指標を文章にて説明してください。

「事業実施前」は、直近における実測値もしくは推計値(〇〇万円)を記載してください。

数値目標は、売上高の実測値(〇〇円)若しくは売上高の増減(〇〇%)のいずれかを記載してください。なお、売上高の実測値(〇〇円)を記載する場合には、〇〇万円以下は省略可とします。

### 商店街等構造改革支援事業計画書

数値目標の根拠	財務状況の改善		
	通行量	数値目標の根拠については、それぞれ定量的な数値を用いて記載してください。なお、商業統計上のデータやその他統計上のデータを引用した場合には、その旨を記載してください。	
	売上高		売上高の数値目標の根拠を出来る限り、具体的に記載してください。なお、個店への波及効果についても併せて記載してください。
	その他		
事業効果の検証等	通行量	事業効果の測定方法 例：補助事業終了後、年〇回通行量調査を実施する。 事業効果の検証及びその後の対応方法 例：評価委員会を設置し、事業効果の検証を行う。補助事業の効果が十分に得られない場合には、〇〇することにより事業効果の増大を図る。	事業効果の測定方法について、具体的に記載してください。
	売上高	事業効果の測定方法 例：補助事業終了後、商店街の各店舗に対してヒアリングを実施し、売上高を把握する。 事業効果の検証及びその後の対応方法 例：評価委員会を設置し、事業効果の検証を行う。補助事業の効果が十分に得られない場合には、〇〇することにより事業効果の増大を図る。	事業効果の検証方法と検証後の対応について具体的に記載してください。
	その他	事業効果の測定方法 事業効果の検証及びその後の対応方法	

#### ④その他

国庫補助が得られない場合の事業計画		国庫補助がない場合の事業計画について記載してください。
補助金により取得した財産の管理方法		当該事業で取得する財産がある場合は、財産の管理方法について記載してください。

(記載上の注意)  
・記載欄が不足する場合は、行を適宜追加して下さい。

# 構造改革計画書

要望者（補助事業者）

住所

名称

代表者氏名

印

## 1. 構造改革に取り組む必要性

例：  
本商店街を取り巻く状況として、〇〇年頃から〇〇〇が〇〇〇となっており、〇〇〇が〇〇〇という状況にある。また、〇〇年頃から〇〇〇が〇〇〇となっており、〇〇〇が〇〇〇という状況にあるため、〇〇〇を〇〇〇し、〇〇〇することで、〇〇〇が図られ〇〇〇につながる。  
本商店街においても、〇〇年頃から〇〇〇が〇〇〇となっており、〇〇〇が〇〇〇という状況にあることから、経営体質の強化を図る必要がある。

## 2. 構造改革に取り組む内容（構造改革とあわせて取り組む事業も含む）

例：  
商店街の構造改革に向けて、商店街組織の〇〇〇、〇〇〇の〇〇〇及び〇〇〇を実施する。これらの事業を〇〇〇に実施することで、財務状況の改善が見込まれる。また、〇〇〇の取り組みのよって〇〇〇、〇〇〇という効果を生むため、あわせて〇〇〇が中心となって〇〇〇を〇〇回実施し、〇〇〇や〇〇〇等を行うことで〇〇〇に取り組む。

本補助事業を活用して取り組む事業だけでなく、商店街として今後どのように構造改革に向けてどのように取り組んでいくのか、または行う予定なのかについて、構造改革とあわせて取り組む事業も含めて、できる限り詳細に記載してください。

## 3. 構造改革に取り組む具体的内容

それぞれの観点から記載してください。構造改革に取り組む具体的内容がない項目については、空欄で構いません。

### （商店街区の再整備）

例：  
商店街区の〇〇〇地区の〇〇〇が〇〇〇となっており、この店舗の〇〇〇を〇〇〇し、再配置することで、〇〇〇を集約し、〇〇〇が〇〇〇となることで、商店街の店舗の集約化を行い、〇〇〇の街区の構造改革が行う。

例：  
商店街〇〇〇地区では、〇〇〇が〇〇〇と過剰となっており、また、店舗の〇〇〇が〇〇〇と課題であることから、商業床の分割をし、〇〇〇しやすくし、〇〇〇となることで、商店街の店舗の効率化を図り、商店街内における〇〇〇の構造改革が行う。

### （商店街組織の経営基盤強化）

例：  
〇〇〇の維持に〇〇円／年の負担がかかり、〇〇〇にとっては〇〇〇となっている。〇〇〇の減少等により〇〇〇が〇〇〇していることに加え、「〇〇〇」といった要望もあり、〇〇〇を〇〇〇するためには、〇〇〇が強く求められている。〇〇〇を〇〇年に撤去することで〇〇〇の改善を図り、経営基盤の強化を行う。

※ 構造物等の撤去をする場合には、構造物等の設置年度や形状（アーケードであれば全長、幅、全蓋式／片側式等、アーチであれば基数、高さ、幅等）等についても記載してください。

例：  
現在、本商店街では〇〇〇といったサービスはなく、地域住民から〇〇〇との声が寄せられている。〇〇〇と〇〇〇して〇〇〇の事業展開を〇〇年〇〇月から取り組み予定であり、商店街の〇〇〇を推進する。また、ニーズに応えた事業実施により〇〇〇が見込まれ、〇〇〇が〇〇〇することを旨とし、経営基盤の強化を行う。

### （商店街組織の体質強化）

例：  
本商店街の店主は〇〇〇化しており、〇〇〇の不足から〇〇〇となるのが懸念事項となっている。現状が続いた場合、〇〇年後に〇〇〇している個店は〇〇店ほどと想定され、〇〇〇への対応が急務である。〇〇〇を開催して担い手を育成し、商店街組織の〇〇〇につなげ、商店街組織の体質強化を行う。

### （新陳代謝を促すような空き店舗活用）

例：  
本商店街の〇〇〇率は〇〇%で、平成〇〇年度から〇〇%も増加している。〇〇〇の増加に伴って〇〇〇も低下し、平成〇〇年度の〇〇〇調査では、空き店舗の〇〇%が〇〇〇となっていることが判明している。同調査では、空き店舗の原因が〇〇〇であるとの結果も出ていることから、〇〇〇を整備し商店街にある流動性の低い空き店舗の〇〇〇向上に努め、商店街を構成する店舗の新陳代謝を促す。

### （その他）

## 構造改革計画書

### 4. 本補助事業として取り組む事業内容

- 例：
- ①〇〇〇〇事業  
現在、〇〇〇の〇〇〇は〇〇円／年で、本商店街にとっては〇〇〇となっていたが、〇〇〇〇事業に取り組むことで、財務状況が〇〇へと改善されるため、新たに〇〇〇することができ、〇〇〇となる。
- ②〇〇〇〇事業  
来街者からは〇〇〇というような意見が出ており、〇〇〇の低下を招いている。〇〇〇〇事業により、〇〇〇を〇〇〇することで〇〇〇につながり、〇〇〇も向上することにより、〇〇〇の増加および〇〇〇が見込まれ、財務状況の〇〇〇への改善が見込める。

### 5. 本補助事業実施にあたっての調査・分析内容

- 例：
- ①人口統計  
(〇〇市)  
人口動態 平成〇〇年 〇〇人 → 平成〇〇年 〇〇人 → 平成〇〇年 〇〇人  
高齢化率 平成〇〇年 〇〇% → 平成〇〇年 〇〇% → 平成〇〇年 〇〇%  
(〇〇地区)  
人口動態 平成〇〇年 〇〇人 → 平成〇〇年 〇〇人 → 平成〇〇年 〇〇人  
高齢化率 平成〇〇年 〇〇% → 平成〇〇年 〇〇% → 平成〇〇年 〇〇%
- ②「平成〇〇年度 〇〇〇商店街通行量調査」  
実施場所：〇〇〇商店街内において〇月〇日(〇)および〇月〇日(〇)の計2回実施(10時～18時)  
通行量：〇〇人／日(前年度比〇〇%)
- ③空店舗率  
平成〇〇年 〇〇% → 平成〇〇年 〇〇% → 平成〇〇年 〇〇%  
後継者不足により経営継続が困難と想定される個店も多く、今後も増加が見込まれる。
- ④店主の世代構成  
〇〇歳以上 〇〇%、〇〇歳以上 〇〇% (平成〇〇年度と比較すると、〇〇歳以上の割合が〇〇%増加)
- ⑤商店街組織の役員構成  
〇〇歳以上 〇〇%、〇〇歳以上 〇〇% (平成〇〇年度と比較すると、〇〇歳以上の割合が〇〇%増加)
- ⑥ニーズ調査  
来街者の〇〇%が〇〇〇を希望し、〇〇%から〇〇〇〇という意見があるが、実際には〇〇〇〇によって実現されておらず、〇〇〇〇機能の充足が求められていることがわかった。〇〇〇〇調査においても、〇〇〇〇商店街のメインターゲットである〇〇〇〇から、〇〇〇〇の不足が指摘されており、「〇〇〇〇〇〇」という声が寄せられている。市内の〇〇〇〇は〇〇〇〇地区にしかないことから、〇〇%の住民から、当該地域に〇〇〇〇が実施された場合には〇〇〇〇〇〇として利用したいとの結果を得た。
- 分析結果  
上記、〇〇統計、〇〇調査、〇〇△△から、本事業を実施することにより、〇〇〇〇から〇〇〇〇へと〇〇〇〇となり、財務状況である〇〇〇〇が〇〇〇〇から〇〇〇〇へと改善することが確認できた。

実施予定の事業に応じた調査結果を記載してください。(いくつか列挙していますが、これはあくまでも例示です。)

※商店街等構造改革調査分析事業等の調査結果として報告書などがある場合には別紙にて添付して下さい。

### 6. 地域のコミュニティ機能の自律的かつ継続的な維持・強化が図られる取組

- 例：  
本商店街は、これまで地域の〇〇〇とともに〇〇〇〇を実施したり、〇〇〇〇に取り組んできたところである。地域住民にとって重要な〇〇〇〇の場となっており、今後も引き続き同様の取組を続け、さらに上記のような自主事業も行うことで、一層の〇〇〇〇を目指し、地域住民にとって重要な〇〇〇〇の場となることを目指す。

### 7. 収支計画 (※構造改革事業によって収入がある場合のみ記載して下さい)

- (1) 収入見積りの根拠
- (2) 収支計画・自立化計画 (補助事業期間内及び補助事業終了後の収支計画)